

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童生徒の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和 5年 4月 18日

学校名 啓蒙小学校

校長氏名 皆川 孝志

1 今年度の目標(学校の約束)

- 1 啓蒙地区の環境、地球環境について学習します。
- 2 水や電気などの資源を大切にします。
- 3 ごみを減らし、リサイクルに努めます。

2 取組内容

① 環境学習

生活科や理科、総合学習等で自然環境について考える時間をもちます。

② 資源を大切に

集会等で節水・節電を呼びかけます。

③ ごみの減量・リサイクル





集会等でごみの減量・分別を呼びかけ、努めます。

紙類を資源として分別し、ゴミの減量やリサイクルを推進します。

★ ESDポイント(取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載してください。)

③のごみの減量・分別では、資源には限りがあり、大切に使用することで長く資源を有効に使えることを理解する。(有限性)

福井市学校版環境ISO 実施報告書

<p>学校名</p> <h1 style="text-align: center;">啓蒙小学校</h1>	
<p>1 今年度の目標（学校の約束）</p> <p>①資源を大切にしよう。 →雑紙を回収したり、ごみを増やさない取り組みを考えたりする。</p>	
<p>2 取組内容</p> <p>①5年生SDGs活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・項目2「飢餓をゼロに」の取り組みとして、給食の残飯ゼロを目指して、上手に配膳することに取り組んだ。 ・項目12「つくる責任 つかう責任」の取り組みとして、雑紙回収と給食中のストロー利用を減らすことに取り組んだ。 ・項目15「陸の豊かさを守ろう」の取り組みとして、学校の周り・近くの公園のごみ拾いに取り組んだ。 <p>②委員会活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教室の燃えるごみを資源にできるものとはできないものに分別し、「ごみの量を削減する」ことを呼びかけるために、「クラス対抗古紙リサイクル大会を実施した。 	  
<p>★ ESDポイント（取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。）</p> <p>①について、自分たちで考えた取り組みを実践したことで、責任をもって行動し、皆で協力すれば大きなことを成し遂げられることや資源の有限性を理解することができた。 (連携性・有限性・責任性)</p>	
<p>3 見直し</p>	<p>【具体的効果】</p> <p>①②の取り組みを通して、子どもたちが資源の大切さに気付いている。さらに、ごみの分別意識が高くなっている。また、自分たちの取り組みを学校外に発信してこうとする意欲が見られた。</p> <p>【改善点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者・地域の方・中学校区の学校にも、自分たちの取り組みを今まで以上に広めて、地域の環境に対する意識を高めていきたい。